

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則・競技会における広告及び展示物に関する規程、WA 競技用靴に関する規程C2.1A 及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。

2. 競技者の受付、入場について

①競技者受付の場所は大阪城ホール北玄関とし、時間は次のとおりとする。

1月31日（金）13時55分 ～ 17時00分（小学生は除く）

2月1日（土）7時25分 ～ 17時00分（小学生は除く）

2月2日（日）7時25分 ～ 14時00分

②大阪城ホールへの入場について

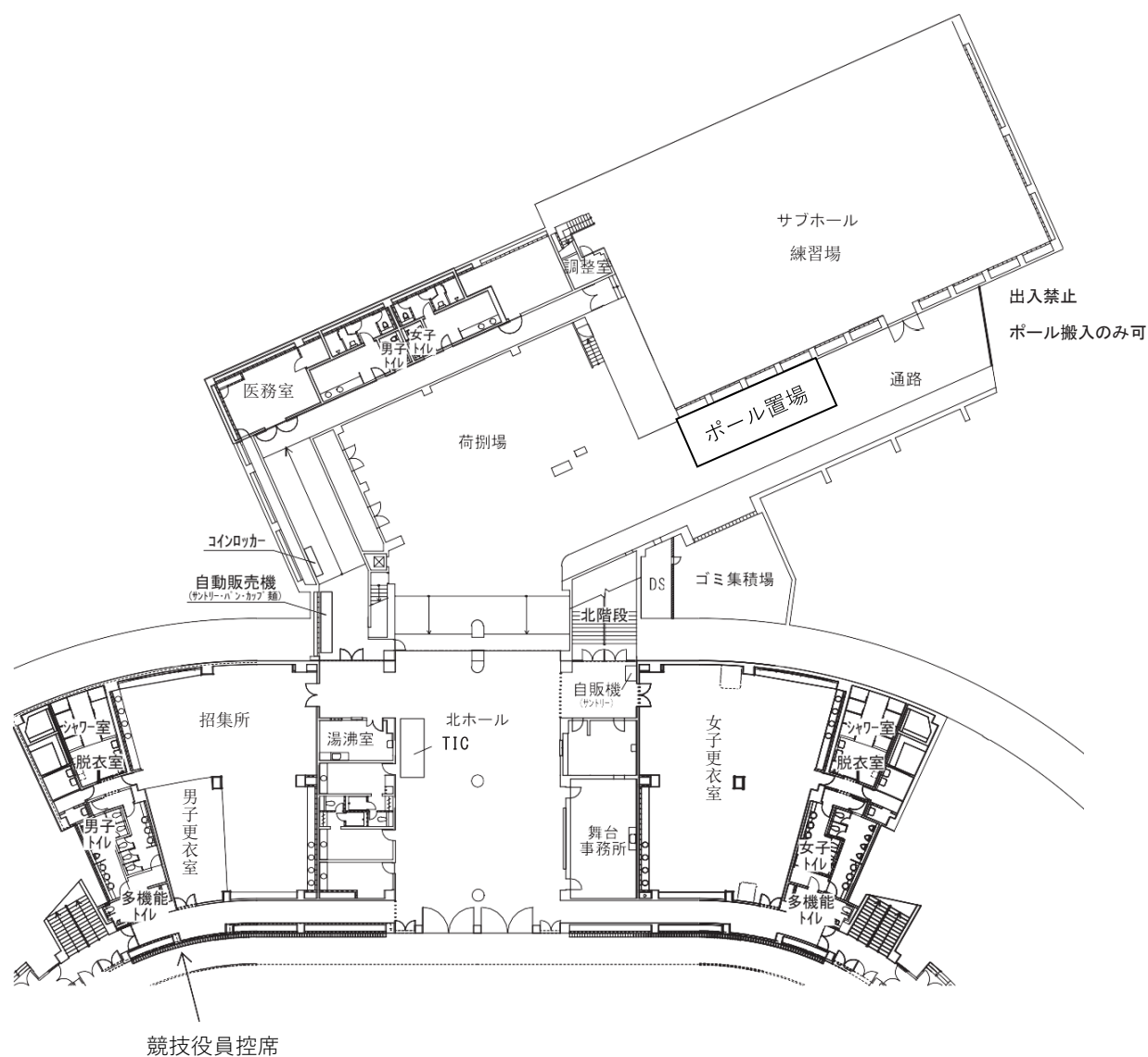
※ 開場時刻は、31日（金）13時55分、1日（土）・2日（日）は7時25分とする。

※ 大阪城ホールの入退場は、北玄関のみとする。

3. 更衣について

①大阪城ホール内、北ホール付近に競技者用更衣室を男女別に用意する。

②更衣室は更衣のみに使用し、待機場所にはしないこと。



4. アスリートビブスについて

- ①競技者は、主催者が配付するアスリートビブスを、そのままの大きさを胸部、背部につけること。跳躍種目に出場する者はどちらか一方でよい。
- ②トラック競技に出場する競技者は招集時に腰ナンバー標識を2枚配付するので、左右の腰につけること。

5. 練習場について

- ①競技開始以後のアリーナでの練習は原則として禁止する。
- ②競技開始後はサブホールで練習し、1階や2階通路での練習は禁止する。
- ③アリーナ以外ではスパイクの使用はできない。（サブホールも含む）
- ④練習時間について
- ※アリーナへの入場は競技者・コーチのみで、付き添いや保護者等は入場できない。
- ※設置してあるハードルの高さ変更および位置移動はできない。

31日（金） 【練習開放時間】 14時00分～17時00分

直走路でのウォームアップ	14時00分～15時00分	
スタート練習	15時00分～16時00分	2～8レーン
ハードル練習 (3台設置)	15時05分～16時00分 16時05分～17時00分	1レーン (日本選手権男子) 1・2レーン (U18.U20 男子) 4レーン (U16 男子) 5レーン (U20.日本選手権女子) 7レーン (U18 女子) 8レーン (U16 女子)
走幅跳・三段跳	15時00分～17時00分	助走路での練習
棒高跳の練習	14時00分～15時00分 15時00分～16時00分 16時00分～17時00分	U18 男子 U20 女子.日本選手権女子 U20 男子.日本選手権男子
走高跳の跳躍練習不可		

1日（土） 【練習開放時間】 7時30分～9時00分

直走路でのウォームアップ	7時30分～8時00分	
スタート練習	8時00分～8時25分	2～8レーン
ハードル練習 (3台設置)	8時00分～8時25分 8時30分～9時00分	1レーン (U16 女子) 1レーン (日本選手権男子) 2・3レーン (U18.U20 男子) 4レーン (U16 男子) 6.7レーン (U20.日本選手権女子) 8レーン (U18 女子)
走幅跳・三段跳	7時30分～8時30分	助走路での練習
棒高跳の練習	招集後のみとする	U18 男子,U20/日本選手権女子
走高跳の跳躍練習不可		

2日（日） 【練習開放時間】 7時30分～9時00分

直走路の練習 (スタブロ使用不可)	1～3レーン	小学生
スタート練習	4～8レーン	U20.日本選手権
走幅跳・三段跳	7時30分～8時30分	助走路での練習
棒高跳の練習	招集後のみとする	U20 男子、日本選手権男子
走高跳の跳躍練習不可		

6. 招集について

- ①招集所は、北ホールの西側に設ける。
- ②招集時刻は次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始時刻の 30 分前	競技開始時刻の 20 分前
棒高跳	80 分前	70 分前
その他の跳躍競技	50 分前	40 分前

- ③競技者は招集開始時刻に集合し、アスリートビブス、スパイクピンおよびロゴ等のチェックを受けること。
- ④招集完了時刻に競技役員の誘導でアリーナに移動する。
- ⑤招集完了時刻に遅れた競技者は欠場するものとして処理する。

7. 競技について

- ①スタートについて

スタートについては競技規則 TR16 の通りとするが、小学生については適用しない。
(小学生の不正スタートは旧ルールを適用し、同一人物による 2 回の不正スタートで失格とする。)
(小学生もスパイク使用可とし、スタート方法はクラウチングスタートでもスタンディングスタートでもよい)

- ②決勝について

60mと60mハードルは予選タイム上位 1 位～8 位で決勝を実施する。なお、9 位～16 位でセカンドファイナル (B 決勝) を実施する。国外オープン参加選手も B 決勝へは進出可能とする。

- ③競技用靴の靴底の最大の厚さ (購入時から装着されているオリジナルのインナーソールを含む) は、全種目 (2024 年 11 月 1 日より三段跳も) 20mm とするが、小学生については適用しない。

60m、60mH	20mm	
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳	20mm	靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。

- ④スパイクピンは 6 mm 以下のものを使用すること。(前日および当日、競技者受付にて 5mm ピンの販売を行う。)

ただし、スパイク固定ピンはこの限りではない。

- ⑤ハードル競技のハードル高さ とハードル間距離は次のように定める。

男子	日本選手権男子	60mH	(1.067m - 9.14m)
	U18・U20 男子	60mJH	(0.991m - 9.14m)
	U16 男子	60m 中学 H	(0.914m - 9.14m)
女子	U20・日本選手権女子	60mH	(0.838m - 8.50m)
	U18 女子	60mYH	(0.762m - 8.50m)
	U16 女子	60m 中学 H	(0.762m - 8.00m)

⑥走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

走高跳	日本選手権女子	(練習) 1m65 1m70	1m68	1m71	1m74	以後 3 cm
	日本選手権男子	(練習) 2m03 2m09	2m05	2m10	2m15	以後 3 cm
棒高跳	U18 男子	(練習) 4m20 4m60	4m30	4m50	4m60	以後 1 0 cm
	U20 女子	(練習) 3m60 4m00	3m60	3m70	3m80	以後 1 0 cm
	U20 男子	(練習) 4m70 5m00	4m70	4m80	4m90	以後 1 0 cm
	日本選手権女子	(練習) 3m60 4m00	3m70	3m80	3m90	以後 1 0 cm
	日本選手権男子	(練習) 任意	5m00	5m20	5m30	以後 1 0 cm

※ 1 位決定のためのバーの上げ下げは走高跳で 2 cm、棒高跳で 5 cm とする。

※ 棒高跳の公式練習はゴムバーを使用する。

⑦走幅跳と三段跳の踏み切り板から砂場までの距離は以下の通りとする。

女子	U16 . U18	走幅跳 :	1 m50
女子	U20 . 日本選手権	走幅跳 :	4 m30
男子	U16 . U18 . 日本選手権	走幅跳 :	4 m30
女子	U20 . 日本選手権	三段跳 :	10m50
男子	U20 . 日本選手権	三段跳 :	12m20

⑧走幅跳と三段跳の試技時間は45秒とする。全ての競技者に3回の試技が与えられ、試技3回終了時点の国内上位8位には、さらに2回の試技が与えられる。（出場競技者が8名以下の場合は全ての競技者に5回の試技が与えられる。）国外オープン参加選手は試技3回のみ。

⑨競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について

競技会における広告および展示物規程により、競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品に掲出できる製造会社名/ロゴ、スポンサー名/ロゴの大きさ、数については下記の様になっている。遵守すること。違反した場合には、適宜違反箇所をテープ等でマスキング処置する。（小学生には適用しない。）

【1】アスリートキット

(1)競技用の衣類（トップス、ベスト、パンツ、レギンスなど）、ウォームアップ用の衣類、セレモニーキット（トラックスーツ、Tシャツ、スウェットシャツ、スウェットパンツ、レインジャケット）

○上衣 下衣 〔それぞれ〕

・製造会社名/ロゴ： 1箇所 40cm²まで（高さ5cm以内、長さ10cm以内）

・スポンサー名/ロゴ： 2箇所 40cm²まで（高さ5cm以内、長さ10cm以内）

・所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ：

上衣 前後 各一箇所 *長さは問わないが、高さは 前：5cm以内、後：4cm以内

下衣 一箇所 高さは 5cm以内

*学校名/ロゴに関しては、上衣・下衣 大きさの規制なし

(2)競技者が着用するあらゆるその他のキットや衣類など（靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラス etc）

・製造会社名/ロゴ： （一つに）一箇所 10cm²まで

・学校名/ロゴ、都道府県名/ロゴ： 一箇所 大きさを問わない

【2】個人の所有物およびアクセサリー

(1) タオル バッグ

- ・製造会社名/ロゴ： 一箇所 40cm²まで（高さ5cm以内、長さ10cm以内）
 - ・スポンサー名/ロゴ： 二箇所 40cm²まで（高さ5cm以内、長さ10cm以内）
 - ・競技者名/個人者ハッシュタグ： 一箇所 40cm²まで（高さ5cm以内）
- * バッグについては、スポンサー名/ロゴのうち一箇所を以下に変更できる

所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ： 一箇所

〔所属団体名/ロゴ〕 長さは問わないが高さは5cm以内

〔学校名/ロゴ〕 大きさの規制なし

(2) 飲料ボトル

- ・アスリートスポンサー名/ロゴ： 二箇所 40cm²まで（高さ5cm以内）
- * 大塚製薬以外のペットボトルを持ち込む場合はラベルをはがすこと。

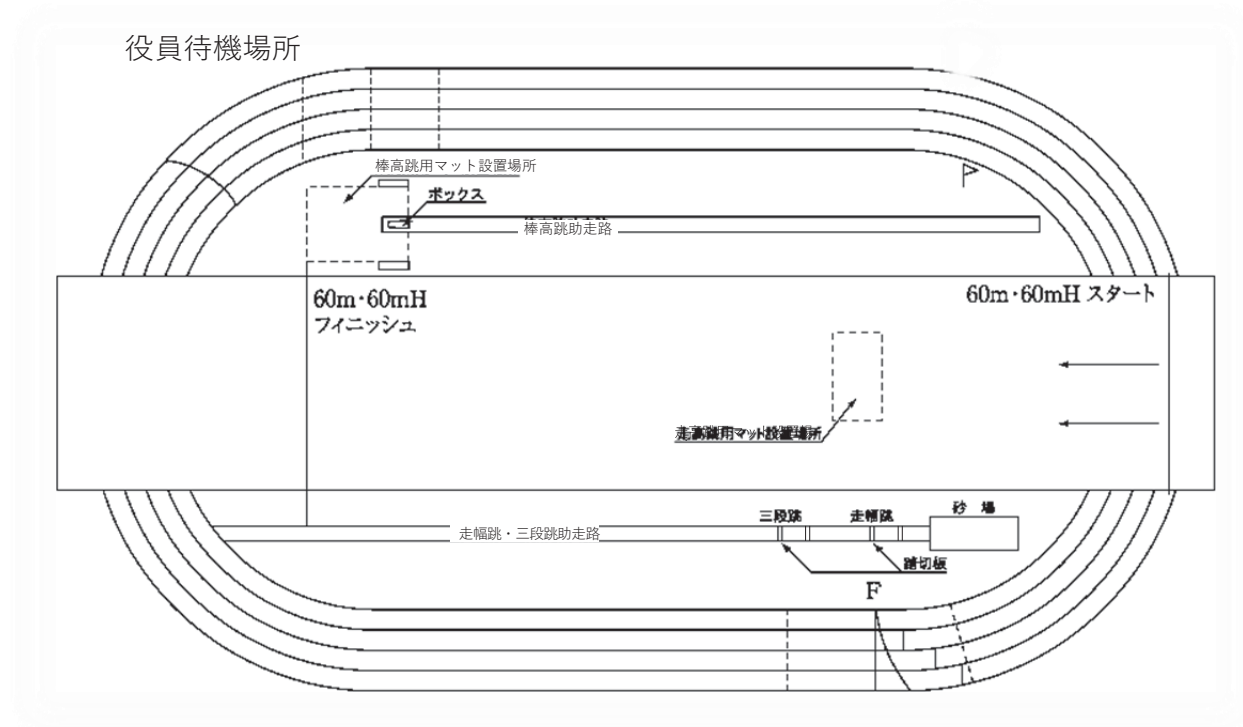
8. 結果発表と抗議について

競技の結果発表は大型スクリーンおよびアナウンスにて行う。競技の結果又は競技についての質問や抗議はTICに申し出る。

9. 競技場について

競技場のレイアウトは図のとおりである。

北ホール



情報

本部

表彰

報道関係

南ホール

10. 競技用具について

競技用具は棒高跳用ポールを除きすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

11. 表彰について

- ①決勝で3位までの入賞者は表彰があるので結果発表後直ちに表彰席に来ること。
- ②4位～8位までの入賞者はTIC（北ホール・招集所横）まで賞状を取りに来ること。
- ③小学生1位～8位までの入賞者もTIC（北ホール・招集所横）まで賞状を取りに来ること。

12. 個人情報の取扱い

- ①主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- ②本大会はテレビ放送及びインターネットで動画配信を行うことがある。
- ③大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者および主催者、共催者が承認した第三者が大会運営および宣伝の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

13. その他

- ①横断幕・のぼり等については学校名とジュニアチームのクラブチーム名に限り掲出できる。掲示場所については、横断幕は観客席中段より上、のぼりは最上段のみとする。大会スポンサーの権利の観点で参加チーム企業名の横断幕は掲出できない。
- ②記録については日本陸連公式WEBサイトの本大会ページに掲載し、決勝スタートリストのみ1階北ロビーに掲示する。記録証の発行はTIC（北ホール・招集所横）で受け付ける。（500円）
- ③棒高跳ポールについて
 - ・31日（金）14時00分よりサブホール前のポール置場に搬入可能。
 - ・輸送されたポールは、サブホール前に届く。
 - ・返送するポールは競技終了後に、南側のホール事務所前に置く。
- ④スマートフォン・タブレット端末以外での撮影は選手関係者のみとし、撮影許可証は選手自身が競技者受付で申請すること。許可証は必ず首にかけ、観客席中段より上からの撮影のみとする。
- ⑤コーチは必ずコーチ席からアドバイスすること。コーチ席は2階スタンドに設ける。

1 4. 種目別参加人数 (+) 内数字は国外オープン参加人数

男子			女子		
種別	種目	参加人数	種別	種目	参加人数
日本選手権	60m	24	日本選手権	60m	25
	60mH	24		60mH	22
	走高跳	7		走高跳	11
	棒高跳	8		棒高跳	8
	走幅跳	8		走幅跳	8
	三段跳	8		三段跳	8
U 20	60m	35	U 20	60m	33 (+1)
	60mJH	32		60mH	34
	棒高跳	8		棒高跳	8
	走幅跳	8 (+1)		走幅跳	8
	三段跳	6 (+2)		三段跳	7 (+1)
U 18	60m	32 (+1)	U 18	60m	32
	60mJH	32		60mYH	25
	棒高跳	12		走幅跳	8
	走幅跳	8			
U 16	60m	32	U 16	60m	30
	60m中学H	32		60m中学H	33
	走幅跳	8		走幅跳	8
オープン競技 (小学生)	60m	32	オープン競技 (小学生)	60m	31